



水戸市 バリアフリー基本構想

～出かけたいたい気持ち，住んでみたい気持ちに
こたえるまちづくり～

ダイジェスト版

水戸市

1 目指す姿と基本方針

水戸市では、更なるバリアフリー化を推進し、誰もが暮らしやすいまちづくりに向け、「水戸市バリアフリー基本構想」を策定しました。

目指す姿を「出かけたいたい気持ち、住んでみたい気持ちにこたえるまちづくり」と定め、目標年次である2028年度までの実現を目指します。

【基本構想の期間】2018年度から2028年度までの11か年
【目指す姿】出かけたいたい気持ち、住んでみたい気持ちにこたえるまちづくり

基本方針1 連続的なバリアフリー化

道路や公共交通機関等の移動空間、外出先の施設内外の連続的なバリアフリー化に取り組めます。

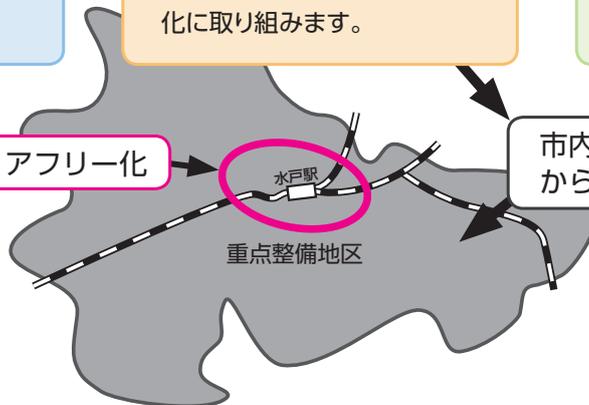
基本方針2 持続的なバリアフリー化

実施した事業や施策について、高齢者、障害者等による検証を行い、更なるバリアフリー化に取り組めます。

基本方針3 心のバリアフリーの推進

移動や施設の利用に困っている人やバリアフリー化の必要性への理解を深めることができるよう、心のバリアフリーを推進します。

重点的かつ一体的なバリアフリー化

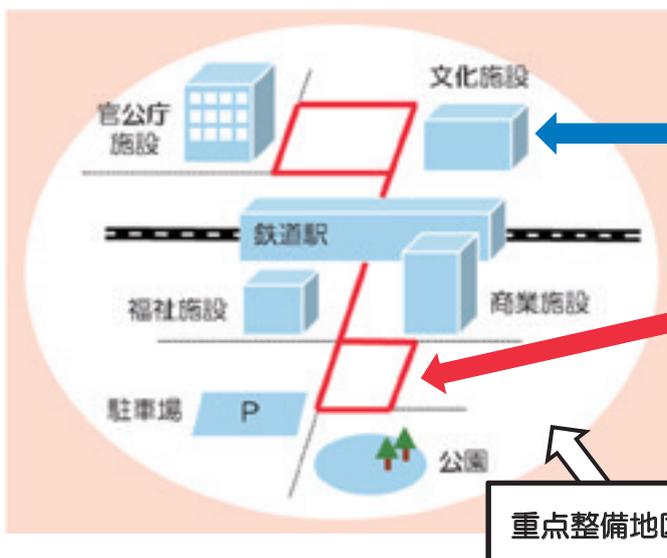


市内全域でハード・ソフト両面からバリアフリー化

バリアフリー基本構想とは？

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）は、高齢者、障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができる社会環境の整備を目指しています。

基本構想とは、その実現に向け、駅を中心とした地区や高齢者、障害者等がよく利用する施設が集積した地区（重点整備地区）において、施設及び経路の重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進するため、バリアフリー法に基づき市町村が策定するものです。



生活関連施設

高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設、その他の施設

生活関連経路

生活関連施設相互を結ぶ経路

生活関連施設、生活関連経路、車両等のバリアフリー化を推進

2 目標指標の設定

バリアフリー化の進捗等について、基本方針ごとに目標指標を設定し、評価を行います。

	目標指標	現況	目標値
基本方針1	道路特定事業に位置付ける事業の進捗率 ^(※1)	— (2017年度)	100% (2028年度)
	ノンステップバスの導入率 ^(※2)	43.5% (2016年度)	70.0%以上 (2028年度)

(※1) (事業実施済の項目数) ÷ (特定事業に位置付ける事業の項目数)

(※2) (ノンステップバス車両数) ÷ (乗合バス総車両数)

	目標指標	現況	目標値
基本方針2	通勤・通学や外出時に「特に不便に感じることや困ることはない」身体障害者の割合 ^(※3)	28.0% (2013年度)	50.0%以上 (2022年度)

(※3) 「水戸市障害者福祉計画」改定のための調査（次回は2022年度に実施予定）における、「通勤・通学や外出のとき、交通機関や道路、建物など不便に感じたり困ったりすることは何ですか（複数回答可）」という設問について、「特に不便に感じることや困ることはない」と回答した身体障害者の割合

	目標指標	現況	目標値
基本方針3	障害者の問題に「関心がある」市民の割合 ^(※4)	70.1% (2013年度)	90.0%以上 (2022年度)

(※4) 「水戸市障害者福祉計画」改定のための調査（次回は2022年度に実施予定）における、「あなたは、障害のある方の問題について、関心を持っていますか（単回答）」という設問について、「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」と回答した市民の割合の合計値

水戸市では、以下のような体制で基本構想を策定しました！

水戸市バリアフリー環境整備推進協議会

バリアフリーのあり方の検討、合意形成など、基本構想策定に向けた協議を行う法定協議会

【構成】

高齢者団体、障害者団体、子育て支援団体、学識経験者、施設設置管理者、関係行政機関等

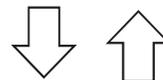


調査部会

バリアフリーまち歩き点検ワークショップを実施するなど、利用者の立場からの意見を集約するための部会

【構成】

高齢者団体、障害者団体、子育て支援団体、学識経験者、関係行政機関等

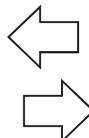


事業部会

調査部会の意見反映に努めながら、基本構想に位置付ける事業の内容等について協議を行うための部会

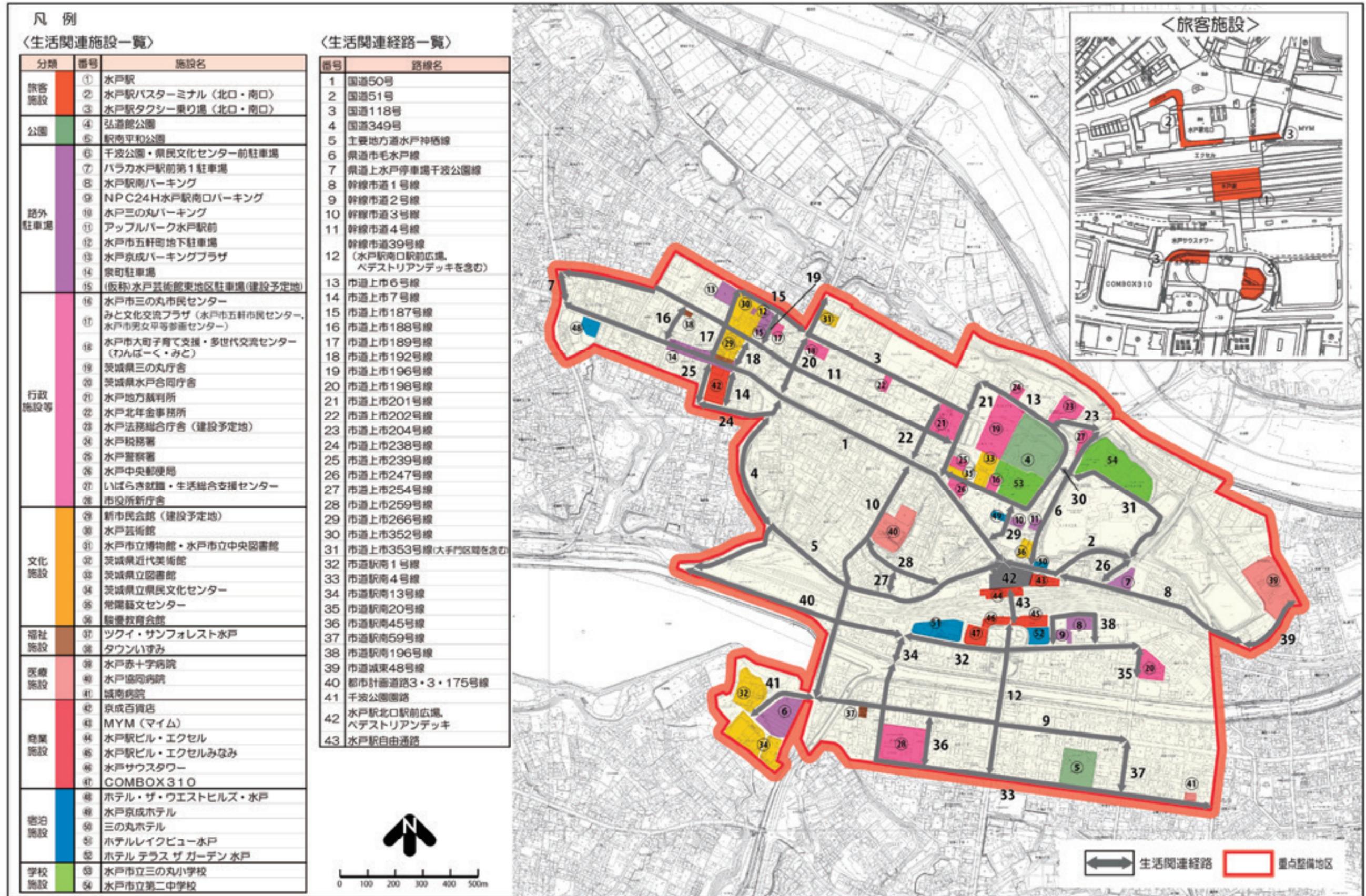
【構成】

施設設置管理者、学識経験者、関係行政機関その他関係団体



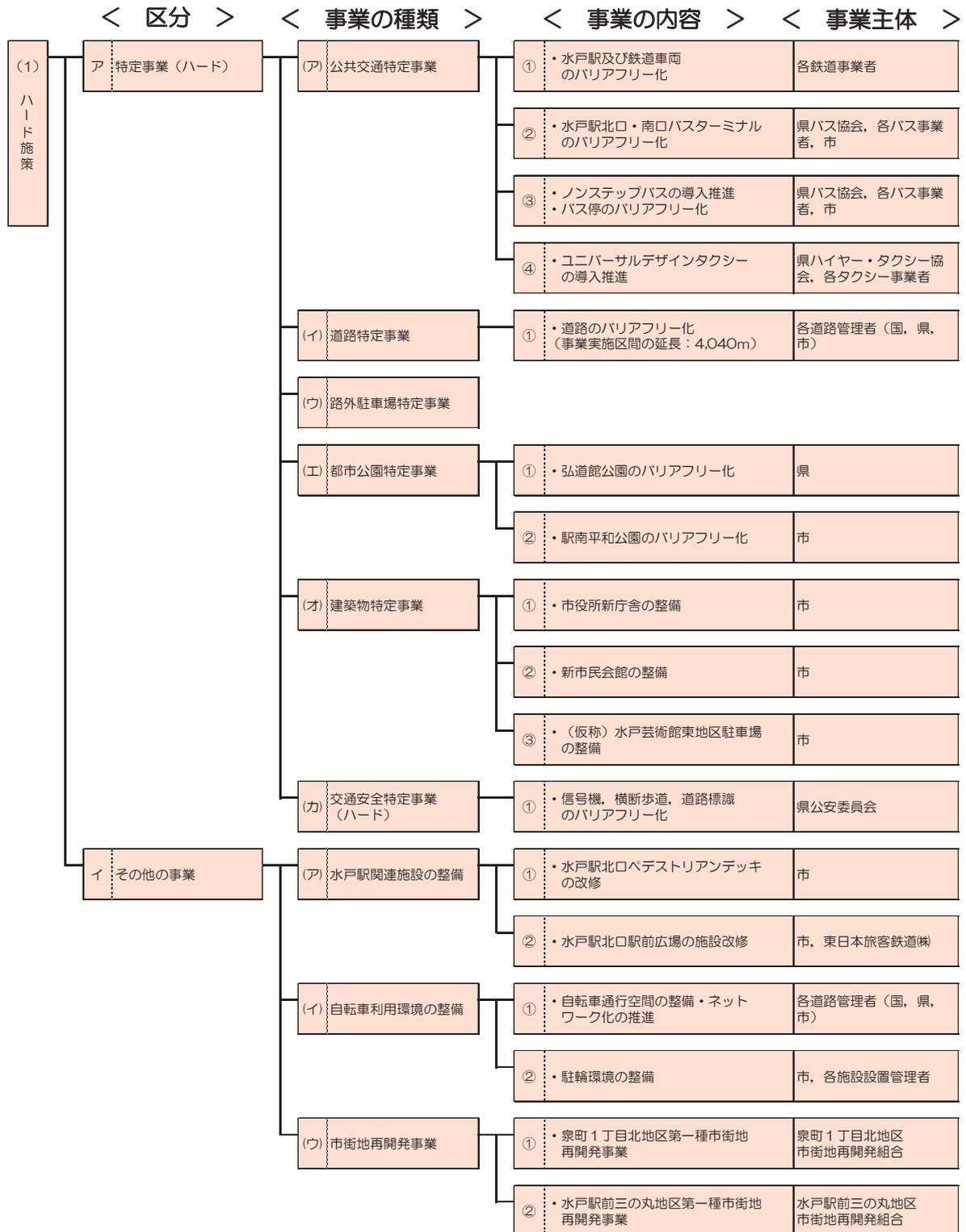
3 重点整備地区

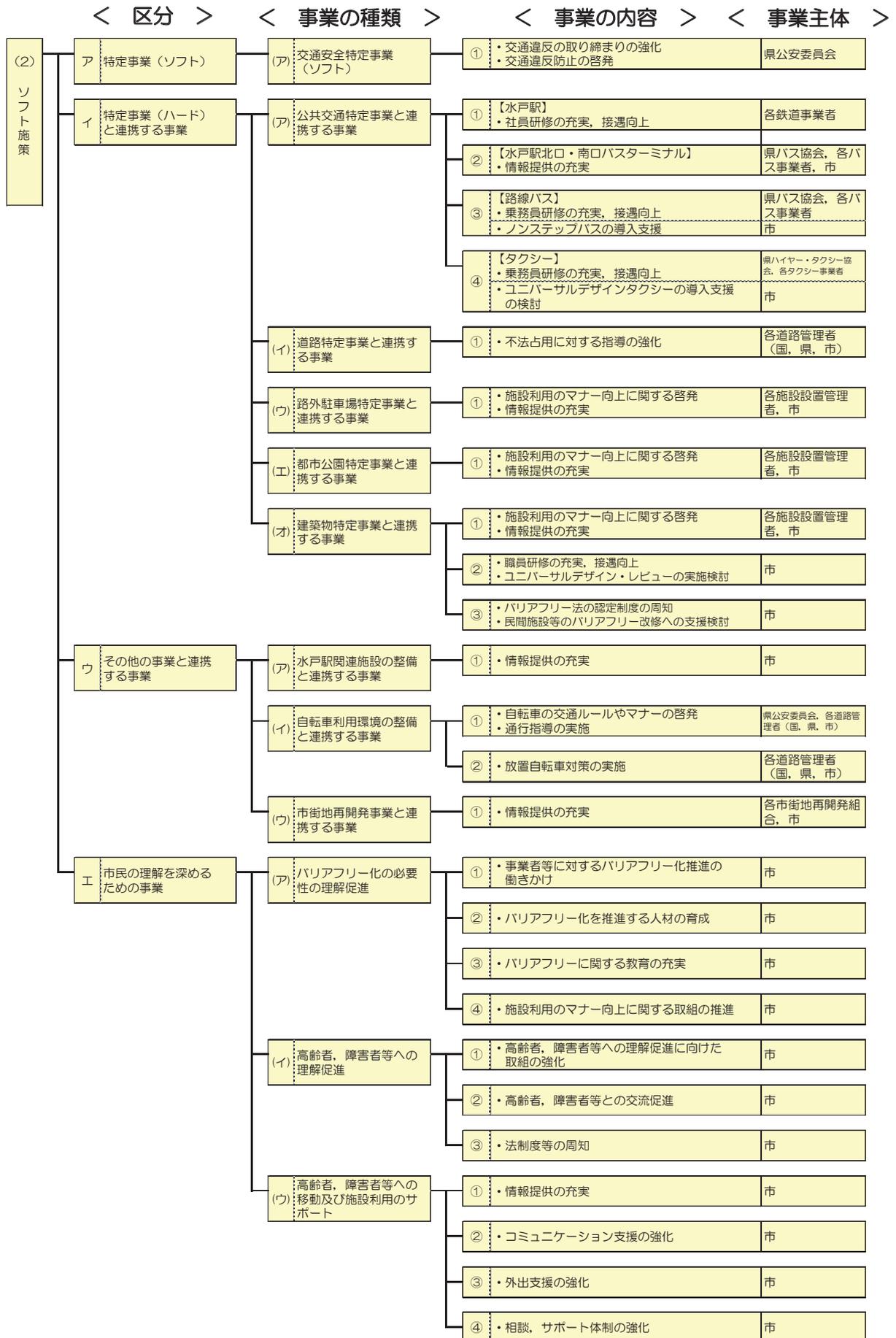
旧基本構想（2004年4月策定）の重点整備地区及び「水戸市中心市街地活性化基本計画」の都市中枢ゾーンを踏まえ、生活関連施設及び生活関連経路の所在状況から、重点整備地区（面積約290ヘクタール）を設定しました。



4 バリアフリー施策の総括図

基本構想に位置付けたバリアフリー施策の主な内容は、次のとおりです。





5 バリアフリー施策の概要

(1) ハード施策の概要

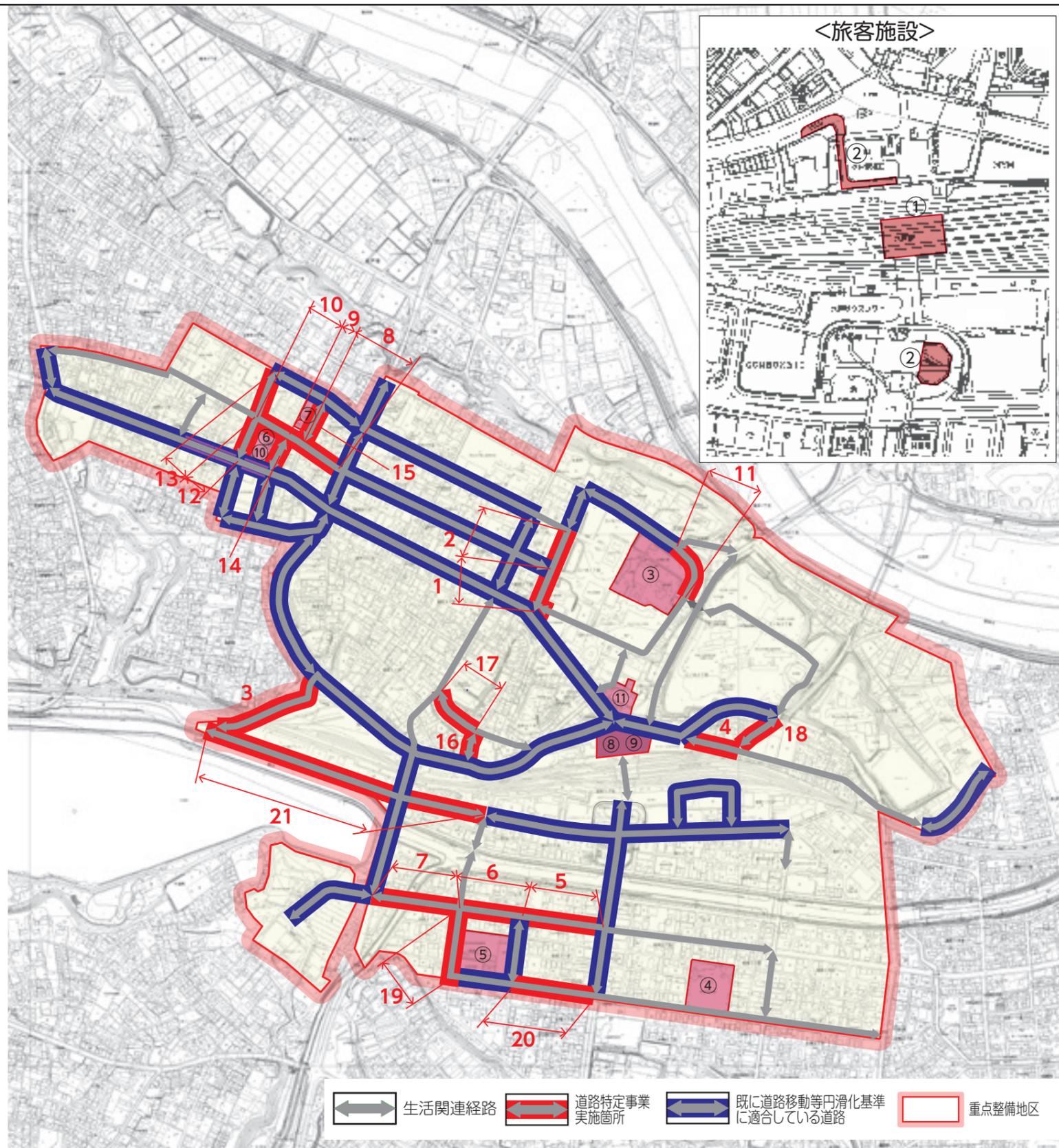
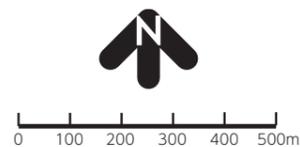
重点整備地区内で実施するハード施策の主な内容は次のとおりです。

特定事業等の概要

事業区分	事業実施箇所	主な事業概要
公共交通	① 水戸駅	エレベーターやエスカレーターの設備更新 券売機下部に、車椅子使用者のひざが入る十分な奥行きを設置
	② 水戸駅バスターミナル（北口・南口）	バス事業者共通のインフォメーション施設設置 共通サインシステムの整備
	- 路線バス	ノンステップバスの導入推進
	- タクシー	ユニバーサルデザインタクシーの導入推進
道路	下表のとおり	歩道等の設置又は構造の改善 視覚障害者誘導用ブロックの設置等
都市公園	③ 弘道館公園	公園内を車椅子で巡るルートを確認 トイレの改修
	④ 駅南平和公園	園路及びトイレの改修
建築物	⑤ 市役所新庁舎	バリアフリー法の認定を受けた施設として整備
	⑥ 新市民会館	バリアフリー法の認定を目指した整備
	⑦ (仮称)水戸芸術館東地区駐車場	ユニバーサルデザインを導入し、誰もが使いやすい施設として整備
交通安全	(事業箇所は、特定事業計画で決定)	音響信号機、エスコートゾーン等の設置 違法駐車等交通違反の取り締まり強化
その他	⑧ 水戸駅北口ベダストリアンデッキ	スロープの勾配改善 シェルターの設置
	⑨ 水戸駅北口駅前広場	照明施設の設置 視覚障害者誘導用ブロックの補修・改善
	- 自転車通行空間の整備	道路事情に応じた自転車通行空間の整備
	⑩ 泉町1丁目北地区第一種市街地再開発事業	施設及び事業敷地内と周辺道路を連続的にバリアフリー化
	⑪ 水戸駅前三の丸地区第一種市街地再開発事業	施設及び事業敷地内と周辺道路を連続的にバリアフリー化

道路特定事業 実施箇所

番号	路線名 [起点～終点]	番号	路線名 [起点～終点]
1	国道118号 [水戸中央郵便局前 ～ 裁判所前]	13	市道上市189号線 [水戸芸術館前 ～ 五軒町2丁目]
2	国道118号 [裁判所前 ～ 裁判所東]	14	市道上市192号線 [国道50号 ～ 幹線市道4号線]
3	主要地方道 水戸神栖線 [梅香高架橋西 ～ 梅戸橋南]	15	市道上市196号線 [五軒町1丁目北 ～ 五軒町1丁目南]
4	幹線市道1号線 [三の丸2丁目 ～ 市道上市247号線]	16	市道上市254号線 [宮町2丁目 ～ 市道上市259号線]
5	幹線市道2号線 [駅南中央 ～ 中央1丁目]	17	市道上市259号線 [幹線市道3号線 ～ 市道上市254号線]
6	幹線市道2号線 [中央1丁目 ～ 市役所入口]	18	市道上市247号線 [幹線市道1号線 ～ 国道51号]
7	幹線市道2号線 [市役所入口 ～ 文化センター入口]	19	市道駅南4号線 [市役所入口 ～ 水戸市役所西]
8	幹線市道4号線 [五軒町1丁目 ～ 五軒町1丁目南]	20	市道駅南4号線 [市道駅南45号線 ～ 白梅2丁目]
9	幹線市道4号線 [五軒町1丁目南 ～ 市道上市192号線]	21	都市計画道路3・3・175号線 [市道駅南1号線 ～ 梅戸橋南]
10	幹線市道4号線 [市道上市192号線 ～ 水戸芸術館前]		
11	市道上市6号線 [市道上市352号線 ～ 市道上市204号線]		
12	市道上市189号線 [泉町1丁目 ～ 水戸芸術館前]		



(2) ソフト施策の概要

ハード施策の効果を高めるための取組や、「心のバリアフリー」を推進するための全市的な取組の概要は次のとおりです。

特定事業（ソフト）

- ・自動車及び自転車の交通違反の取り締まり強化（県公安委員会）
- ・交通違反防止の啓発活動（県公安委員会）

特定事業（ハード）と連携する事業

- ・分かりやすいバス路線図や時刻表の作成（県バス協会など）
- ・ノンステップバスの導入支援（市）
- ・バリアフリー研修の実施（市，交通事業者）

など



ノンステップバス

その他の事業と連携する事業

- ・自転車の交通ルールやマナーの啓発（県公安委員会など）
- ・放置自転車対策の実施（市）
- ・バリアフリー設備に関する情報提供の充実

など



自転車の通行指導

市民の理解を深めるための事業

- ・バリアフリー教育の充実（市）
- ・ヘルプマーク及びヘルプカードの作成・配布（市）
- ・バリアフリーマップの作成（市）
- ・外出支援の強化（市）
- ・相談，サポート体制の強化（市）

など



ヘルプマーク



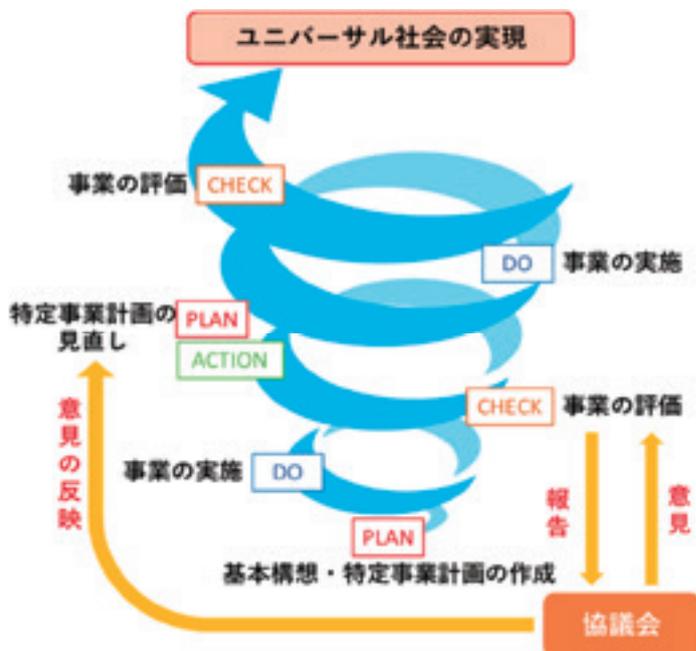
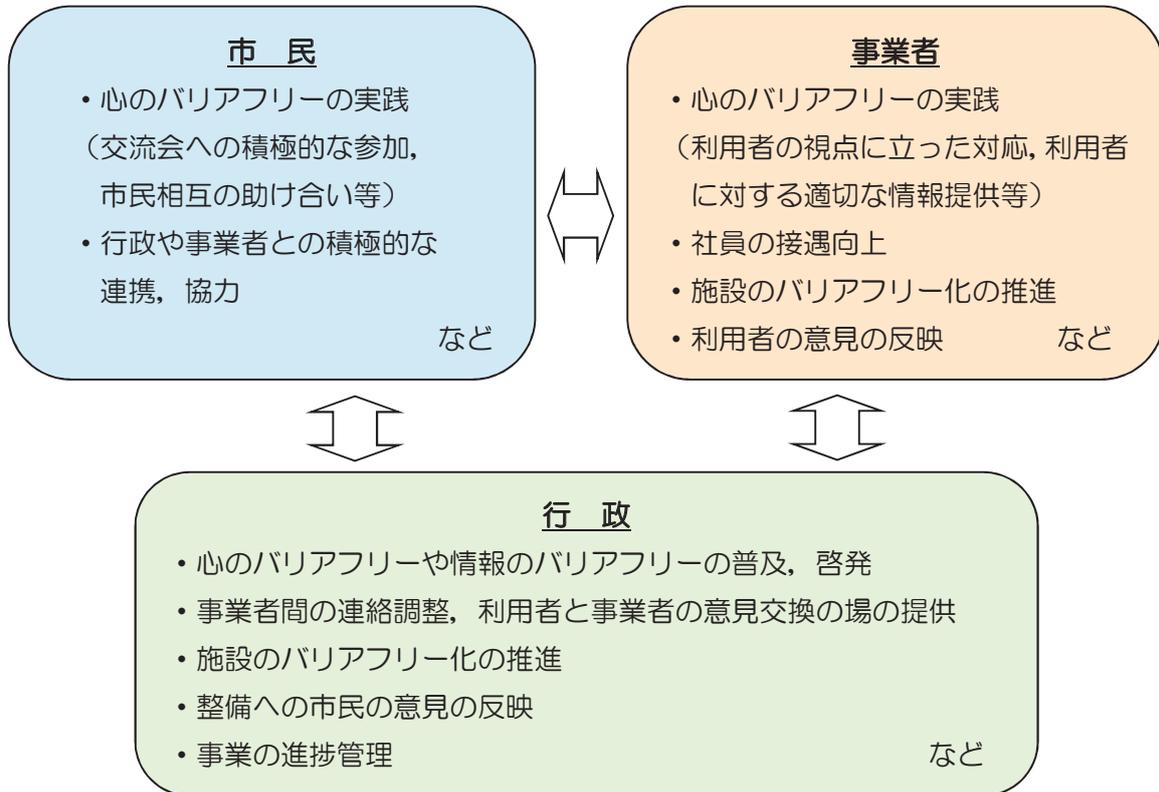
バリアフリー教育

6 事業の推進に向けて

市民、事業者、行政の役割を明確化し、それぞれの立場からバリアフリー化を推進します。

また、水戸市バリアフリー環境整備推進協議会において、基本構想に位置付けた施策の進捗管理を行います。あわせて、施策の成果について評価を行い、その結果に基づいて新たな取組を講じることにより、段階的・継続的な発展（スパイラルアップ）を図りながら、ユニバーサル社会の実現を目指します。

【 事業の推進体制のイメージ 】



左の図のようにスパイラルアップを図り、本市におけるバリアフリー水準を高めながら、ユニバーサル社会の実現を目指します！

水戸市
マスコットキャラクター

みとちゃん





水戸市バリアフリー基本構想

～出かけたい気持ち，住んでみたい気持ちにこたえるまちづくり～

ダイジェスト版



2018年3月

編集・発行 水戸市

水戸市中央1丁目4番1号

電話 029(224)1111